

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2023-24

第 02656 号 発行日：令和 6 年 2 月 24 日



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

インターシティミーティング
八千代町 YUKIYA

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



次週のプログラム

外部卓話・お祝い事

会長／宮田 憲一 副会長／神山 芳子 幹事／堀 江 勤 会長エレクト／宮田 憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第 3045 回 2024/2/14(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

田中 敏裕 様(元国連職員)
 藤居 彰一 様(パストガバナー・日立RC)
 軽部 守彦 様(第5分区ガバナー補佐・下妻RC)
 佐川 真治 様(財団補助金担当委員長・水戸東RC)
 高島 章行 様(資金管理推進委員・日立南RC)
 岩田 光造 様(水戸南RC)
 岡田 晃 様(水戸さくらRC 会長)
 平山 哲也 様(水戸さくらRC 幹事)
 内山 貴裕 様(水戸さくらRC)
 岡田 柊 様(水戸さくらRC)
 杉山 武己 様(水戸さくらRC)
 松野 祐介 様(水戸さくらRC)
 石森れいこ 様(水戸さくらRC)
 森 久仁子 様(筑西きぬRC パスト会長)
 堀江 俊一 様(下館さくらRSC)
 趙 龍賢 様(米山奨学生)

会 長 挨 拶 宮田 憲一 会長

みなさん、こんにちは。
 本日はたくさんのゲストにお出でいただき誠にありがとうございます。

さて本日はロータリー月間テーマ『平和構築と紛争防止』ということで、元国連職員の田中敏裕先生にお越しいただきました。

田中先生は1960年鹿児島県南さつま市のお生まれで、早稲田大学政治経済学部をご卒業され、JICA調整員として海外赴任。その後コロンビア大学国際公共政策大学院で修士をとられ国連開発計画に入りミャンマーやパキスタンなど30年に渡り海外でご活躍されました。

また卓球の分野でも才能を発揮され2021-2022年度全日本マスターズ選手権で2連覇されるなど現在もご活躍中です。卓話をいただけたということで、大変楽しみにしておりました。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

そして来週は第5分区インターシティミー

ティングが八千代町結城家にて開催されます。後ほど軽部ガバナー補佐にはお話しを頂戴したく存じます。先週はRLIの予習を行いました。当日はより実践的な内容となります。ぜひご参加ください。

また昨年11月3日に発災したネパール西部ジャジャルコット地震への2820地区の支援が届き、カトマンズロータリークラブはシカラプールコミュニティ学習センターと協力して仮設校舎の建設が完了し、極寒の被災地域の子どもたちが臨時学習センター内で学習できるようになったとの報告がありました。みなさんのお寄附が形になりました。ホワイトボードに写真を掲載しておりますのでご覧ください。

当クラブ、そして日立RCとの共同提唱ネパールこの指とまれ事業も4月後半に現地訪問予定です。ネパールに行きましょう！

ご 挨 拶 藤居彰一 パストガバナー

本日は新井様から案内を頂き出席させていただきました。田中先生の卓話を拝聴させていただいてこれからの参考にしたいと考えております。

軽部守彦 第5分区ガバナー補佐

先週お伺いする予定でございましたが、コロナで大変御迷惑をおかけいたしました。来週2月24日土曜日、八千代町のビ・アーンジュYUKIYAに於いて13:30よりインターシティミーティングを開催しますので御参加の程よろしく願います。

岡田晃 水戸さくらRC会長

本日はひげの宮田会長とお約束をしてました集団メイクに仲間とともにまいりました。水戸さくらの変わっている会長の岡田です。どうぞよろしく！

私は一期一会・有言実行をモットーしております。また53名(退会した会員もおりますが)を入会させました。



卓話『平和構築と紛争予防月間』

田中 敏裕 氏

【プロフィール】

1960年6月28日、鹿児島県南さつま市生まれ。中学生から卓球を始め、早稲田大学政治経済学部に進学。同好会を経て、2年秋から体育会で活躍。卒業後は青年海外協力隊で南米ペルーのナショナルチームを指導した。帰国して実業団のシチズン時計に2年間勤務したのち、国際協力事業団(JICA)の調整員として、再度海外のドミニカ共和国へ赴任。コロンビア大学国際公共政策大学院で修士課程を卒業後、UNDP(国連開発計画)に入り、ミャンマー、中国、ブータン、ミャンマー(二度



目)、パキスタン、フィリピン、NY本部、インド等で駐在した後、30年の海外生活から帰国。2021-22年度全日本マスターズ選手権の60代(ローシックスティ)で2連勝した。東京の九十九所属

平和の推進におけるロータリーの4つの役割

ロータリーとロータリー会員が担う役割：

- ・ **実践者：** 疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地域経済の発展といった分野でのロータリーの活動は、平和な社会への最適な条件を作り出します。
- ・ **教育者：** ロータリー平和センターは、効果的な平和の推進者となる1,700人の平和フェローを育成してきました。卒業したフェローは、政府、教育、国際機関などで平和分野のキャリアを築いています。
- ・ **調停者：** ロータリー会員は、ポリオの脅威にさらされた地域のすべての子どもにワクチンを投与するため、紛争地域における人道的停戦の交渉を行ってきました。
- ・ **提唱者：** ロータリー会員は、平和構築や紛争後の復興プロセスに積極的にかかわり、重要な役割を果たしています。

今日、紛争、暴力、弾劾、人権侵害によって家を追われた
人の数は7000万人。その半数が子どもです。

このような状況を、私たちは絶対に受け入れません。ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。

平和な環境をつくるロータリー

人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるものです。私たちは、地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

ロータリー会員は、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動を起こしています。

ロータリーは、新たな課題に 대응するために平和構築へのコミットメントを高めています。ロータリーが未来にインパクトをもたらすには何ができるか、持続可能な変化を目指すロータリーのビジョン声明をどのように実現できるか、といった課題に取り組むべく、ロータリーは「平和構築」の定義をさらに広げ、より多くの人が平和構築に参加できる方法を見つけることで、団結と幅広い参画による平和という概念に基づくアプローチを取っています。

ロータリーは、平和が可能となる環境を築いています。





スマイルBOX 富田良一 委員

- ▶ **パストガバナー 藤居 彰一さん**
新井様から御案内を頂き、田中先生の卓話を拝聴させていただきます。
- ▶ **下妻RC ADG 軽部 守彦さん**
先日は、コロナで迷惑をかけました。
- ▶ **水戸東RC 佐川 真治さん**
本日は水戸よりメークに参りました。
新井DPGお誘いを頂き感謝申し上げます。
また、宮田会長、堀江幹事をはじめとする下館ロータリークラブの皆様、よろしくお願いいたします。
- ▶ **日立南RC 高島 章行さん**
メーキャップさせていただきます！！
- ▶ **水戸さくらRC会長 岡田 晃さん**
本日、水戸さくらロータリークラブから7名で参加させていただきます。勉強してクラブに持ち帰りたいと考えています。
どうぞよろしくお願い致します。
- ▶ **筑西きぬRCパスト会長 森 久仁子さん**
本日はどうぞよろしくお願い致します。
- ▶ **宮田 憲一さん** 本日はたくさんのゲストのご来訪に感謝申し上げます。
田中先生、よろしくお願い致します。

- ▶ **新井 和雄さん** 田中敏裕さんの来訪を記念して。
- ▶ **潮田 武彦さん** 田中敏裕様、本日の卓話楽しみに来ました。よろしくお願いします。
本日は、藤居パストガバナーはじめ、多くの御来訪ありがとうございます。
- ▶ **早瀬 浩一さん** 田中敏裕様、本日の卓話どうぞよろしくお願いします。
藤居パストガバナーさんはじめ、たくさんのメークありがとうございました。
- ▶ **中里 泰久さん** 田中敏裕様、本日の卓話どうぞよろしくお願いします。
本日は藤居パストガバナーさんはじめ、たくさんのメークの方ようこそ！
- ▶ **永井 啓一さん** 田中先生、卓話楽しみにしていました。よろしくお願いします。
多くのゲストの来訪を記念して。
- ▶ **堀江 俊一さん** みなさん、ようこそ。

本日の合計 28,000円 累計 374,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
19	9	6	1	3



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。